

あなたの かみ合わせは 大丈夫？

片方の歯でばかり噛む癖や、デコボコした歯並びで上下の歯がかみ合っていない不正咬合の場合、それが原因で全身的な健康が損なわれることがあります。
あなたのかみ合わせは大丈夫ですか？

● 噛む機能の低下

かみ合わせが悪いと、食物を噛み切る・砕くなどが上手にできず、食事に時間がかかりますし、胃腸に負担をかけることになります。

● 顔のゆがみ

顔の左右のバランスが悪い方は、かみ合わせの狂いが骨格のゆがみを引き起こしていることが疑われます。他に困った症状がなくても、かみ合わせのチェックをお勧めします。

● むし歯や歯周病の原因

歯並びが悪いと歯が重なっている部分や歯と歯の間などに歯ブラシが届かず、磨き残しができます。普通よりプラークがたまりやすいので、むし歯や歯周病にかかりやすいお口といえます。

● アゴの病気

かみ合わせが悪いまま「話す」「噛む」などを続けていると、顎の関節と周囲の筋肉に無理な緊張や負担を与え、「食べるときアゴが痛い」「口が開かない」「アゴが変な音をたてる」といった顎関節症の症状が現れます。

顎は、前歯で1g、奥歯で5gの微妙な力に反応するほど敏感なところ。ちょっとした関節のズレが私たちの全身を蝕む原因となるので注意しましょう。

不正咬合で
困ること…



噛む機能の低下



アゴの病気

● 不正咬合や顎関節の治療は…… ●

お口の中の修復物がかみ合わせを悪くしているような場合、治療のやり直しや正しいかみ合わせにするための調整と修復治療が必要です。歯並びに問題があれば、矯正治療も必要になります。

また、顎の動きの違和感や痛みなど顎関節のトラブルは、そのままにせず歯科医院を受診しましょう。かみ合わせの狂いは、お口の健康だけでなく全身の健康に影響します。早めの対処をお勧めします。



KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

5 2008年
月号



早いものでもう5月。年が明け、寒さに凍え、桜の花を愛で、もう一年の三分の一が過ぎてしまいました。

お口の中全体にわたった大規模な治療や、インプラント手術をされた患者様がよくおっしゃいます。「あの時、決心し、治療を開始して良かったです。」と、『案ずるよりも産むが易し』。まず、行動を起こさなければ、結果も出ません。少しの勇気が必要です。

ゴールデン・ウィークにあわせ、レントゲン装置のデジタル化、それにあわせたレントゲン室、受付、待合室周りの改装を行いました。いかがでしょうか。

時代の流れ、診療設備の進化にあわせて、日々、研鑽し、快適・最良の医療を提供しなければならないのが義務なのかもしれません。『借金を返すころにはまた借金』。健康に気をつけて私も頑張ります。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日
変更の
お知らせ

- ・5月7日（水）～8日（木）午前中は工事のため休診になります。
- ・諸事情により、土曜日の診療は午後2時までとさせていただきます。

こみや歯科

☎ 03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <http://www.dent-s.net/komiya/>
ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp